

平成 30 年度第 2 回日本脊椎脊髄病学会モニタリング委員会議事録

日時：平成 30 年 5 月 25 日 7:00～8:00

会場：神戸国際会議場 505 号室

参加者（14 名）；松山幸弘委員長、今釜史郎、安藤宗治 田所伸朗 山本直也 和田簡一郎
藤原靖 川端茂徳 寒竹司 高橋雅人 重松英樹 吉田剛各委員、小林和克、後迫宏紀オ
ブザーバー

議題 1 2017 年度 多施設研究統計結果

2017 年 4 月～2017 年 3 月末までの症例 501 例の内訳、モニタリング結果および 2010 年度
よりの累計 3368 例の結果について報告があった。

議題 2, Br(E)-MsEP のアラームポイント策定

2017 年度のレスキュー症例 13 例(山口大学 1 例、東京医科歯科大学 2 例、名古屋大学 4 例、
弘前大学 2 例、浜松医大 4 例)について障害診断と対応方法を検討した。

議題 3, 脊髄モニタリング合併症

2010 - 2017 年度に 3000 例中 13 例の重度合併症を認めた。

議題 4, モニタリング WG 委員

村山医療センター 安田明正、奈良県立医大 重松英樹、関西医科大学 谷口慎一郎、和
歌山県立医大 岩崎博先生がモニタリング新施設、委員として追加され安藤宗治先生がア
ドバイザーに変更になった。

議題 5, 次回開催予定日候補について

平成 30 年度脊髄機能診断研究会期間中、2 月 1 日（金）19 時～20 時半に委員会開催予定

6. その他

川端委員より日本光電社のモニタリング波形解析ソフト配布があった。

以上